


みんなで使う  
パソコン



#60秒情報モラル

## キーワード

#アカウント  
#ログアウト  
#ウイルスチェック  
#情報セキュリティ

## この動画の活用にあたって

公共施設などには、利用者のために共用の端末が設置されていることがあります。サービスを利用するためにログインすると、端末の設定によってはアカウントとパスワードも記録(Cookie機能)されることがあります。その場合、その記録の削除を行うことで、個人情報の流出を防ぐことができます。また、プライベートブラウジング(シークレットモードやプライベートモードなど)でのWebブラウザの利用を活用すれば、入力した情報を記録に残さずに利用できます。

## 動画はこちら



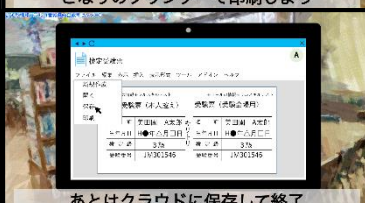
## 動画の流れ



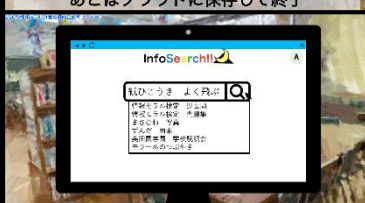
Aさんが必要なファイルをダウンロードしている。



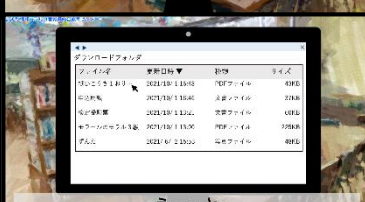
印刷しようとするもののエラーが起こり別のプリンターで印刷を行う。



Aさんはクラウドにログインして、クラウドに受験票を保存して作業を終了している。



Bさんが検索しようとする、検索キーワードの履歴が出てきた。



Bさんが必要なファイルをダウンロードし、ダウンロードフォルダを見てみると他の人のファイルが残っていた。



Bさんがプリンターのエラーに気づき、復旧させると、Aさんのデータが残っていて、一緒に印刷されて出てきた。

## 気付かせたいことのみ

★(小1~3)

★★(小4~6)

★★★(中1~高3)

□ 補足・解説  
◆ StepUp アクティビティ

□ ダウンロードする際にはウイルスチェックを行う。

□ エラーが起こった場合は周りの先生にエラーが起こったことを伝える。

□ 共用の端末を使用する場合は、プライベートブラウジングで利用する。

□ 前に使った人がログインしたままの状態である。

□ クラウドサービスからログアウトをしていない。

□ ログアウトしてからプライベートブラウジングで使用する。

□ 共用の端末を使う場合は、保存したファイルは残さずに削除する。

□ 印刷物を残したままにすると重要な情報が盗まれる可能性がある。

□ 検索・閲覧履歴やCookieを残さずにシークレットモードやプライベートモードでWebブラウザを利用することを「プライベートブラウジング」といいます。

◆ プライベートブラウジングをしてみよう。

◆ クラウドからログアウトしよう。

□ 共用の端末の場合、本体にダウンロードデータや保存データなどが残らないようにしましょう。

◆ 閲覧履歴やCookieを消去してみよう。